



茂原高等学校生徒、教職員の有志で活動している「Team 茂高街塾」。本気で地域の課題を考え、解決に向け、取り組む。これは、茂原市にとってかけがえないエネルギーかもしれません。

Team 茂高街塾は、地域づくりを模索する「茂高街塾」と題した探究学習を始めたことがきっかけとなり、地域の課題を授業以外でも考えていきたいと思った有志が集い、発足しました。活動における信念は、“地元茂原市”の地域活性のために何でも考えること。メンバーの鈴木 希実さんは「私たちの活動で、とにかく茂原市を活気づけたい!」と意気込みます。

これまでの取り組みは、茂原七夕まつりのゴミ削減に着目した「ゴミ減プロジェクト」。ペットボトルキャップをリサイクルしたスプーン「Capoon!!」を発案し、茂原市や商工会議所、市内企業との連携により製造、七夕まつりで販売しました。そして、この「ゴミ減プロジェクト」は、地域と連携し、課題解決に取り組んだ優れた事例を表彰する「ちばコラボ大賞」にて千葉県知事賞を見事受賞。Capoon!!のデザインを担当した白井 梨絵さんは「特技の絵を描く

いきいき仲間たち

高校生の発想で、 地域を活性化する! 千葉県立茂原高等学校 “Team 茂高街塾”

事が、デザイン作成に活かすことができ、とても良い経験になった」と満面の笑みで感想を語ってくれました。

また、「ゴミ減プロジェクト」で得た収益を活動費用として、新たなイベント「茂高街フェス」を開催。市内の小学生に野球やバレーボール、美術などの部活動体験をしてもらい、地元の高校で学ぶ魅力と茂原市の良さを発信し、“人口流出の課題”を見据えた取り組みも行いました。

Team 茂高街塾を見守る学年主任の太田代 里子先生は、生徒に対し「授業の枠を越えたボランティア活動として、生徒主導で積極的に実働していることに感心し、逆に生徒から学ぶ事がたくさんあります」と評価。活動は、当初、現3年生のみで始めましたが、後輩の1、2年生にも波及し、地域活性への熱い思いが継承されているそうです。

地元のために取り組む高校生が茂原市に存在していることは、とても頼もしく、誇らしく思います。これからも Team 茂高街塾の活躍にご注目ください。

防災・防犯に関する情報をメールで配信

**もばら安全・安心メールを
ご利用ください**

登録

右のQRコードを読み取るか、下記メールアドレスに空メールを送信後、返信されたメールに記載されている手順に従って登録してください。

touroku.mobara-city@raidenn2.ktaiwork.jp



※高齢者等を対象に、防災情報を自宅の電話・FAXに配信するサービスも行っています。

問合せ 防災対策課(4階) ☎(36)7580 FAX(20)1602

今月の日曜開庁	7月20日⑩ 8時30分～17時15分
市民課(2階)	☎(20)1502
市民税課(2階)	☎(20)1577
収税課(2階)	☎(20)1578
本納支所	☎(34)2111
証明書等交付時間を延長	毎週水曜日 19時まで
市民課(2階)	☎(20)1502

※一部取り扱えない業務もありますので、詳しくはお問い合わせください。

日曜・休日当番医	診療時間 9時～17時	
	《内科系》	《外科系》
7月6日⑩	長島医院 ☎(42)8800	穴倉病院 ☎(24)2171
7月13日⑩	君塚病院 ☎(25)1811	菅原病院 ☎(25)1171

※都合により、変更する場合があります。救急患者が優先となります。消防本部☎(24)0119、☎(24)1725へお問い合わせください。

防災行政無線が再確認できます

しみんは 119

☎0120(438)119

(通話無料)

【人口と世帯数】		令和7年6月1日現在	
●総人口	85,525人	●世帯数	42,342世帯
●男	42,317人	●女	43,208人
【5月中の動き】		●出生	32人
●転入	253人	●転出	216人
		●死亡	85人